

## 地域連携 ・支援



## 健康・生活

健康な生活を保つため  
自分の体の調子を知り、整えること、身だし  
なみ・清潔など。  
働くことへ意識を向ける。  
また自分の感情を客観的に見て考えること  
ができるように経験を積み重ねていきます。

プログラム例  
公共交通機関の利用体験・買い物  
お小遣いの管理など

## 運動・感覚

お仕事をする・健康的な生活を送る上で  
体力をつけること(運動習慣化)にも  
取り組みます。  
体の動きをコントロールすること、自己の感  
覚特性の対策など、気持ちのコントロールに  
もつながら、安定した生活に結び付けます。

プログラム例  
ストレッチ・スポーツプログラムなど

## 人間関係・社会性

人より良い関係を築いていくために、  
自分の弱み・強みなどの自己理解を深め  
自分らしく主体性を持って過ごしていける  
ようサポートしていきます。

プログラム例  
はおたき商店や綿菓子販売、  
備品の管理などのお仕事体験を通して  
仲間との協力、色々な人との関りを  
経験していきます。

就労準備型として  
自立した社会生活ができるための  
準備を目標に  
ライフスキル(日常生活のためのスキル)  
ソフトスキル(社会生活のためのスキル)  
ハードスキル(所属した先で過ごすための  
スキル)  
これらの観点から  
様々なプログラムに取り組みます。

## 移行支援

様々なプログラムを通  
して自立した社会生  
活へのスムーズな移行  
を目指します。

## 家族支援



## 言語コミュニケーション

自分の気持ちや考えを伝える事  
人の気持ちに気づくことなど  
日々のプログラムや生活の中で  
子ども達の言動を丁寧に観察し  
社会的にも適切な行動について  
一緒にかんがえていきます。

プログラム例  
ことは遊びなど ST のサポートなど  
プログラムの中に落とし込み  
楽しく取り組みます。

## 認知・行動

子ども達の心がほどよく刺激を受け  
「やってみよう」から「できた」に繋がる気持ち  
振り返りを通して自己肯定感や達成感を  
積み上げていけるように支援します。

プログラム例  
視覚支援ツール・タイマーなどを用い  
見通しを持って行動ができるように  
促します。

